

＝ 横浜市からのお知らせ

プラスチックごみの 出し方が変わります

お住まいの区によって、実施時期が異なります。

令和6年10月～

旭区、磯子区、泉区、
金沢区、港南区、栄区、
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年4月～

全市
18区

プラスチック資源の収集日に お出しいただくもの

「プラスチック製容器包装」の収集日が
「プラスチック資源」の収集日になります。

NEW

プラスチック製品



プラスチックのみでできたもの

プラスチック製容器包装



1つの袋でまとめてお出しいただけます

「プラスチック資源循環法」の施行により、新たに「プラスチック製品」についても「プラスチック製容器包装」と同様にリサイクルできるようになりました。今回の分別品目の変更は、プラスチックの焼却に伴い発生する温室効果ガスを減らすこと、資源の有効利用を図ることを目的として、山手区から取り組んでいます。皆さんの御協力をお願いします。

プラスチック資源 (プラス)

プラスチック資源としてお出しいただくもの



プラスチック製品

一番長い辺が50cm未満のプラスチックのみでできているもの



収納用品、風呂、洗面用具など



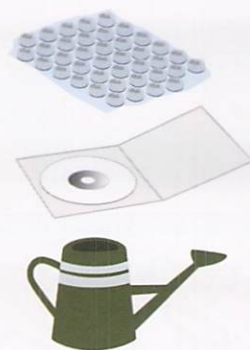
文房具、おもちゃなど



調理器具、台所用品など



屋外用品



その他日用品
(CDケースや緩衝材など)

プラスチック製容器包装



汚れたプラスチックの出し方について

汚れがついたプラスチックは、固形物が残らない程度に
水で軽くすすぐなどして「プラスチック資源」にお出しください。

プラスチック製容器包装)の出し方 プラスチック製品

詳しい出し方は
こちらをご覧ください



入ってはいけないもの

リサイクルの支障になりますので「プラスチック資源」に出さないでください。

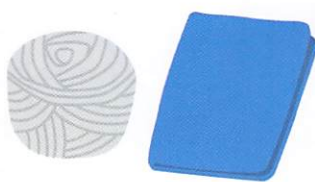
プラスチック以外の
素材を含むもの



まな板など
厚みがあって
固いもの



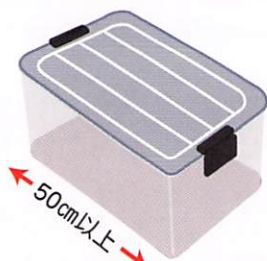
ビニールひも・シート
など、広げると
50cm以上のもの



リサイクル工程の中で
機械に絡まって停止さ
せてしまう恐れが!

燃やすごみへ

一番長い辺が50cm以上のもの



粗大ごみへ

小型家電製品 (電気・電池で動くもの)



小型家電回収ボックスへ
または、燃やすごみの日に別袋でお出しください。



内蔵されたリチウムイ
オン電池が収集車の火
災の原因となります。

収集された「プラスチック資源」がリサイクルされるまで

- STEP 1 破袋機で袋を破り
中身を取り出します。 > STEP 2 「プラスチック資源」
のみに分けます。(手作業) > STEP 3 リサイクル製品
に生まれ変わります。



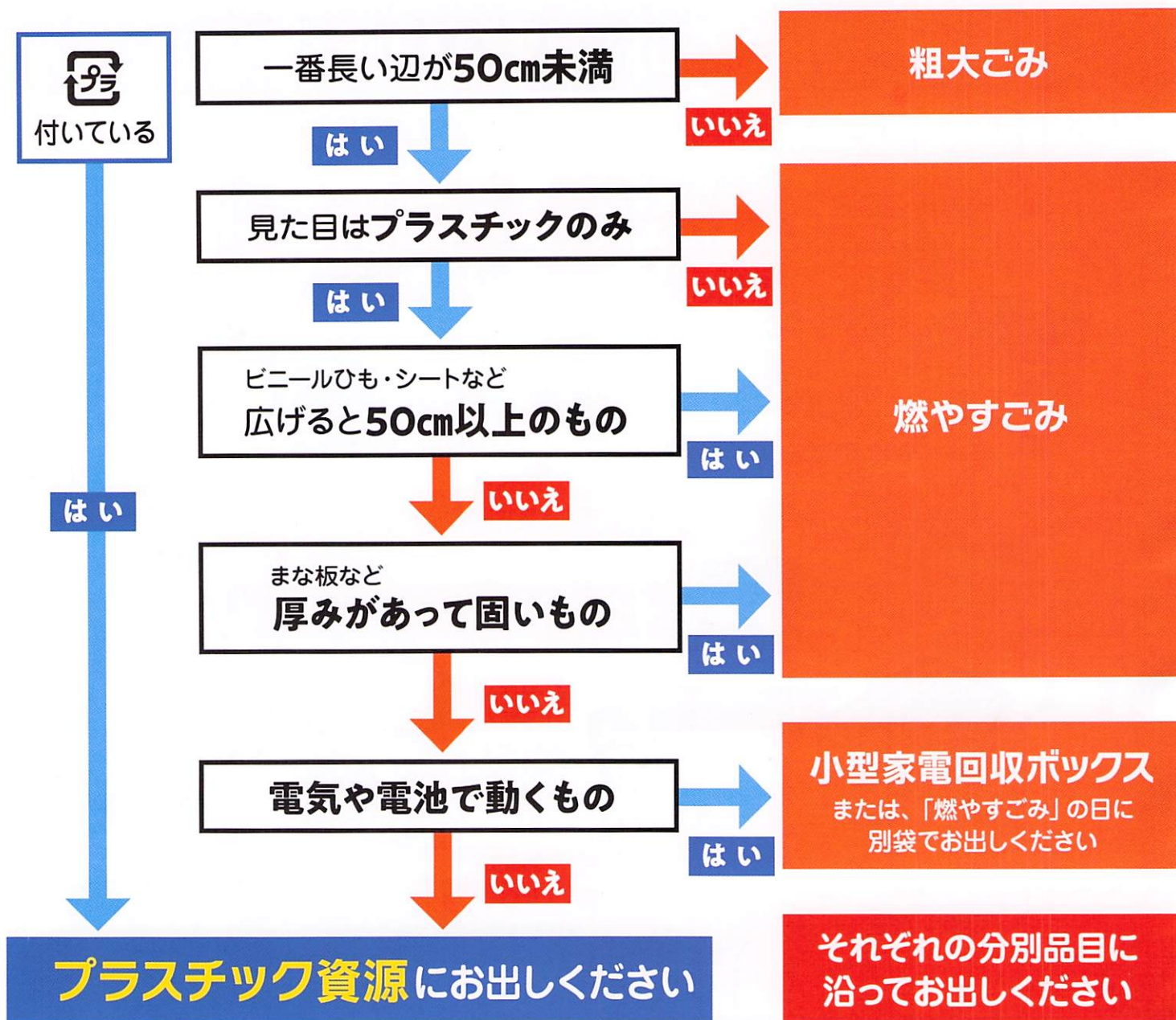
中間処理施設 (破袋・異物除去・圧縮梱包)

リサイクル施設

＼これを見れば、迷わない！／



「プラスチック資源」の見分け方



出し方に迷ったものがありませんでしたら、こちらをご覧ください。

横浜市 プラスチック資源 出し方



お問合せ先

鶴見事務所 ☎502-5383
神奈川事務所 ☎441-0871
西事務所 ☎241-9773
中事務所 ☎621-6952
南事務所 ☎741-3077

港南事務所 ☎832-0135
保土ヶ谷事務所 ☎742-3715
旭事務所 ☎953-4811
磯子事務所 ☎761-5331
金沢事務所 ☎781-3375

港北事務所 ☎541-1220
緑事務所 ☎983-7611
青葉事務所 ☎975-0025
都筑事務所 ☎941-7914
戸塚事務所 ☎824-2580

栄事務所 ☎891-9200
泉事務所 ☎803-5191
瀬谷事務所 ☎364-0561

各区の資源循環局収集
事務所にお問い合わせください

横浜市資源循環局3R推進課 令和6年1月作成 ☎671-3593 ✉sj-3rsuishin@city.yokohama.jp



**プラスチックは
燃やさず、リサイクル**

目標

燃やすごみに含まれるプラを
年間1人あたり5.3キロ削減
(市全体で年間約2万トン削減)



\もう迷わない/ \より分かりやすく/
**プラスチックごみの
出し方が変わります!**

もっと
環境に
やさしく

お住まいの区により、始まる時期が異なります

令和6年

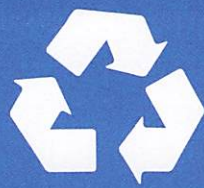
10月～

旭区、泉区、磯子区
金沢区、港南区、栄区
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年

4月～

全市
18区



「プラスチック資源」

出し方のポイント

- 1 「プラスチック製容器包装」の収集日が「プラスチック資源」の収集日に変わります
- 2 汚れが付いたプラスチックは、固形物が残らない程度に、水で軽くすすぐなどして、「プラスチック資源」にお出してください

対象となる「プラスチック資源」の例

プラスチック製
容器包装

今までと変わらずに
出せるもの



このマークが
目印です



NEW

プラスチック
製品

新たに出せるもの
(プラスチックのみでできているもの)



調理器具、台所用品など



屋外用品



文房具、おもちゃなど



その他日用品



収納用品、風呂、洗面用具など

資源」の出し方



詳しい出し方は
こちらをご覧ください

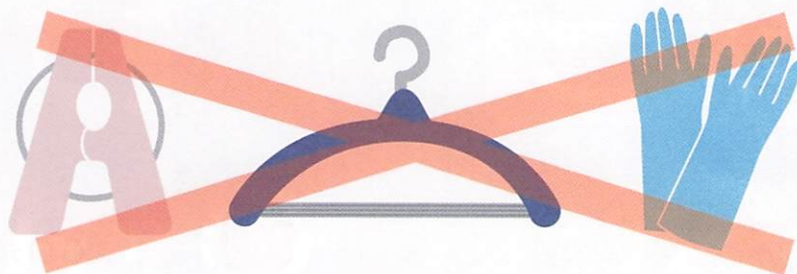


「プラスチック資源」は
リサイクルされ、
新たな製品に生まれ変わります！



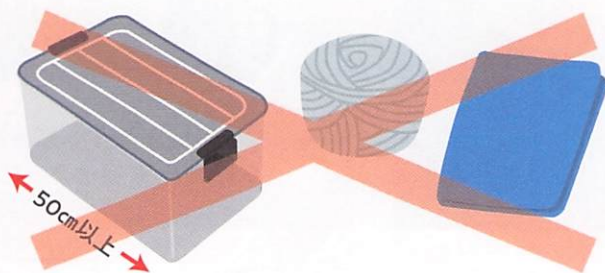
入ってはいけないもの

金属等のプラスチック以外の素材を含むもの



50cm以上のもの

(一番長い辺が50cm以上) (広げると50cm以上)

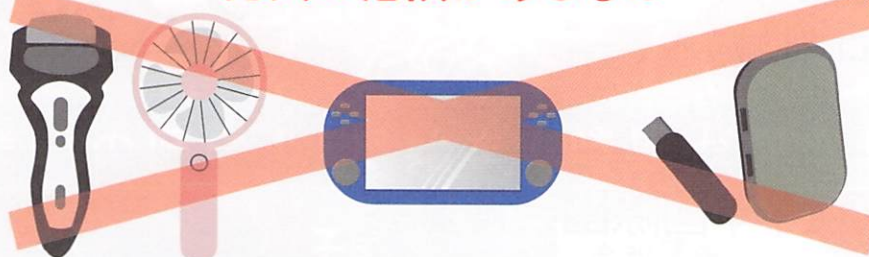


厚みがあり、硬いもの



まな板など

発火の危険があるもの



電気や電池で動くもの、モバイルバッテリーなど

「どうして出し方が変わるの？」



ねえねえ。
「プラごみの出し方が変わる」って聞いたけど、どうして変わるの？

あら、良い質問ね。
最近かなり暑くなったと思わない？



ほんとに暑い・・・
それがプラごみと関係あるの？

プラスチックは燃やすと、
多くのCO₂が出るから地球温暖化の
原因になるのよ！



じゃあプラスチックを燃やさなければ良いってこと？

そうだね！
今まで、「プラスチック“製品”」は、
「燃やすごみ」として燃やしていたの。



これからは「プラスチック製容器包装」と
一緒に「プラスチック“資源”」として
リサイクルするのよ



もっと環境にやさしくなるんだね！

横浜の気象が変化！

2023年に「過去最高を記録」した
「横浜」の3つの観測結果

(単位：日)

	1993	2003	2013	2023
真夏日	18	35	56	84
猛暑日	0	0	4	9
熱帯夜	1	10	31	63

真夏日・・・30℃以上の日

猛暑日・・・35℃以上の日

熱帯夜・・・夕方から翌日の朝までの最低気温が25℃以上になる夜

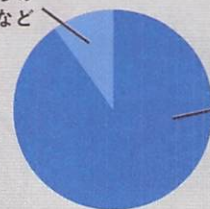
(出典：気象庁WEB)

石油由来の

プラスチックごみを
燃やすとCO₂が発生

横浜市のごみ処理に伴い発生する
CO₂の内訳

収集車からの
排気ガスなど
10%



プラスチック
など
石油由来の
ごみの焼却に
よる排出
90%

CO₂の増加が
地球温暖化の原因に！



CO₂が増えすぎると
地球が温室のように・・・

プラスチックは燃やさずリサイクル
～プラスチックごみを一人あたり
年間5.3キロ削減※～



※目標：2030年度までに燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2万トン削減(2022年度比)→1人あたりに換算すると年間5.3キロ減

▲ヨコハマプラ5.3計画
WEBサイト

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会

開催場所

横浜・上瀬谷

開催期間

2027年3月～9月

「GREEN×EXPO 2027」とは

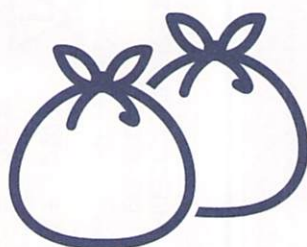
私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、
環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマと
する日本で初めての国際博覧会です。

ごみと資源物の 分け方・出し方

横浜市のごみ出しのポイント



決められた曜日の
朝8時まで
にお出ください

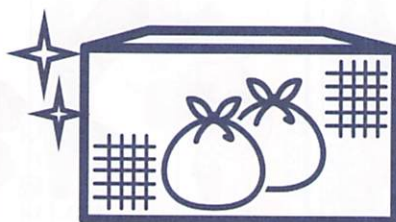


透明または半透明の袋に
入れてお出ください



ごみと資源物は分別して
お出ください

※分別ルールを守らない場合、
罰則制度があります



ごみの散乱を防止し、集積
場所の美化にご協力ください

※集積場所は、利用する皆様によって
設置・管理していただいています

プラスチックごみの出し方が変わります！

令和6年
10月～

旭区、泉区、磯子区、
金沢区、港南区、栄区、
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年
4月～

全市
18区

新しい出し方は
中面をご覧ください

分別区分と排出方法		収集曜日	主な対象物と分け方のポイント			
燃やすごみ 一番長い辺が50cm未満 透明か半透明の袋に入れる。	週2回 ○ ○ ○ 曜日	台所のごみ ※水をよく切る	金属等を含む プラスチック製品 ビデオテープ、おもちゃ、使い捨て ライター(中身を使い切る)など	小型家電製品(電気・電池で動くもの)	汚れた紙・破れた布 ピザの箱 納豆の紙製容器 銀紙 汚れた衣類(破れた衣類)	
燃えないごみ 購入時の箱や新聞紙などで包み、品名を表示する。		ガラス類	陶器類	蛍光灯 電球 LED(プラスチック製)は燃やすごみ	化粧品 薬品のびん 飲み薬のびんは缶・びん・ペットボトル プラスチック製のキャップはプラスチック資源	
スプレー缶 中身を出し切り、透明か半透明の袋に入れる。 (スプレー缶だけをまとめて)		スプレー缶 整髪料 殺虫剤 ガスボンベなど	プラスチック製のキャップはプラスチック資源	穴開けは不要 火気のない安全な場所で、中身を必ず出し切ってください。 (中身がどうしても出し切れない場合は、資源循環局事務所に相談ください。)		
乾電池 透明か半透明の袋に入れる。 (乾電池だけをまとめて)		マンガン乾電池 アルカリ乾電池 コイン電池 (形式記号がCRまたはBR)	ボタン電池(形式記号がSR、PR、LR)や 小型充電式電池は回収協力店へ (わからないときは販売店や資源循環局事務所に相談ください。)	ボタン電池 回収協力店	小型充電式電池 回収協力店	
プラスチック資源 軽くすすぐなどして汚れを落としてから、透明か半透明の袋に入れる。	週1回 ○ 曜日	◆プラスチック製容器包装 このマークが目印です。		◆プラスチック製品 プラスチックのみでできた 一番長い辺が50cm未満のもの		
		チューブ類	カップ・パック類	トレイ類	洗面用具	台所用品
缶・びん・ペットボトル		ポリ袋・ラップ類	キャップ類	ボトル類	屋外用品	おもちゃ
		チューブ類など、中が洗えないものは全部使い切ってお出してください。		50cm未満 50cm以上は粗大ごみ		これらは燃やすごみ 金属やシリコンなど、プラスチック以外の素材を含むもの まな板など、厚みがあって硬いもの ビニールひも・シートなど、広げると50cm以上のもの 小型家電製品(電気・電池で動くもの)は、小型家電回収ボックスへ、または電池類を取り外して燃やすごみ(バッテリーが外せない場合は別の袋で)

ふたやラベルを外して中をすすぎ、透明か半透明の袋に、缶・びん・ペットボトルをまとめて入れる。

小さな金属類

一番長い辺が30cm未満
袋に入れない。(くぎなどの細かいものは袋に入れる。)

週一回
曜日



缶はつぶさない

ペンキ缶は
小さな金属類



化粧品や
薬品のびんは
燃えないごみ



ペットボトルはつぶす



ラベル・キャップは
プラスチック資源

主に手で選別していますので、**注射針**などを絶対に入れないでください。

◆なべ等は取っ手を含めず直径で測ります

(主なもの)

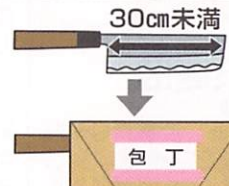
なべ・やかん・トースター・
ペンキ缶・刃物・かさの骨・
炊飯器の内釜など



30cm未満



30cm
以上でも
OK



30cm未満

包丁



刃物など危険なものは厚紙などに包み、品名を表示してください。

古紙

品目ごとにまとめ、ひもでしばる。(その他の紙は、紙袋に入れる。)

古布

透明か半透明の袋に入れる。

自治会町内会・こども会などで実施している

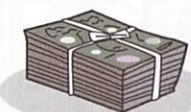
資源集団回収

で出す

(横浜市の回収ではありません。)

一回目と二回目の曜日

新聞



雑誌



品目ごとに
まとめて、
ひもでしばる

段ボール

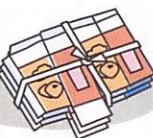


折りたたんで
ひもでしばる

紙パック



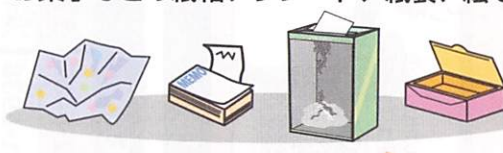
洗って切って、
開いて乾かして
ひもでしばる



内側がアルミコーティングの
紙パックは**燃やすごみ**

その他の紙

包装紙、メモ用紙、シュレッダーにかけた紙、
お菓子などの紙箱、レシート、紙袋、絵を描いた紙など



紙袋(ない場合は、半透明の袋)
に入れ、中身が出ないように、
ひもでしばる



⚠ これらは**燃やすごみ**

- 汚れた紙
ピザの箱、ハンバーガーの包装紙など
- においのついた紙
ヨーグルト・アイスクリームの紙製容器、カップ麺の紙製容器、洗剤の紙製容器、石鹸の個別包装紙
- リサイクルに向かない紙
銀紙、裏カーボン紙、捺染紙(アイロンプリント紙など)、感熱発泡紙(点字などに使用する加熱すると盛り上がる紙)

衣類・シーツ・毛布・カーテン

洗濯して乾かしてから半透明の袋に入れてください。



汚れたもの、破れたもの、
わたが入っているものは
燃やすごみ



雨に濡れるとカビが発生し、リユースできなくなるため、雨の日は出さないでください。

粗大ごみ

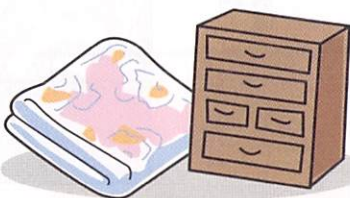
手数料を納め、収集日
当日の朝8時までに、申
込時に確認した場所へ
出す。

お申し込み先は
裏面をご覧ください。

有料

申込制

一番長い辺が、金属製品で30cm以上のもの
金属以外(プラスチック製品、木製品など)で
50cm以上のもの



50cm未満で、主にプラス
チックでできている小型家
電製品(電気・電池で動く
もの)は、電池類を取り外
して小型家電回収ボックス
または**燃やすごみ**

⚠ 横浜市で回収しないもの

テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・エアコン
洗濯機・衣類乾燥機

その製品を購入したお店、または新しく購入
したお店に引き取ってもらってください。
購入したお店が不明な場合は、**横浜家電リサ
イクル推進協議会** へご連絡ください。

☎ 0120-014-353 または
☎ 0120-632-515

パソコン

パソコンメーカーが回収します。直接メー
カーにお申し込みください。
自作などメーカーがない場合は、**パソコ
ン3R推進協会**(☎03-5282-7685)
にお問い合わせください。

一部のサイズの物は、小型家電回収ボッ
クスで回収しています

粗大ごみ受付センター

インターネット・チャット・LINE

横浜市 粗大ごみ 検索

電話

受付 月曜日～土曜日
8:30～17:00

年末年始以外は
祝日も受付

休み明けは
電話が大変
混み合います

- 一般加入電話などから
☎ 0570-200-530 (ナビダイヤル)
- 一般加入電話以外の方(携帯電話・IP電話など)
☎ 045-330-3953

FAX(聴覚・言語に障害のある方専用)

045-550-3599

名前・住所・FAX
番号・品物・材質・
大きさ・個数を明記

ごみ分別に迷ったら

ごみ分別検索システム
ミクシヨナリー
Mictionary

ミクシヨナリー 検索

出し方を
簡単に検索
できます！



収集車の火災が多発!!
モバイルバッテリーや、バッテリー
内蔵の小型家電製品が原因

近年、収集車の火災が市内で多発している。その原因はバッテリー(リチウムイオン電池)だ。リチウムイオン電池は、圧力や強い衝撃を受けると発火する恐れがある。収集車の中で押しつぶされることで発火し、火災につながっている。ひとたび収集車や処理施設で火災が発生すると、多大な損失が生ずるだけでなく、施設で発生した場合に、復旧まで収集が停止するおそれがある。横浜市は「バッテリーが取り外せるものは取り外してリサイクルボックスに、取り外せないものは、他のごみと袋を分けて『燃やすごみ』の日に出して」と市民の皆さんに協力をお願いしている。

正しい出し方の
詳細はこちら



資源循環局事務所

お問い合わせは、お住まいの区の事務所へ

受付 月曜日～土曜日
8:00～16:45

- ごみと資源物の分け方・出し方について
- ごみの収集について
- 集積場所について
- 動物死体処理についてなど



資源循環局事務所
一覧(市ホームページ)

区	電話	FAX	区	電話	FAX
鶴見区	502-5383	502-5482	金沢区	781-3375	788-0269
神奈川区	441-0871	441-5938	港北区	541-1220	541-1224
西区	241-9773	251-1791	緑区	983-7611	982-7973
中区	621-6952	625-2932	青葉区	975-0025	975-0028
南区	741-3077	741-6492	都筑区	941-7914	941-8409
港南区	832-0135	832-5204	戸塚区	824-2580	824-2820
保土ヶ谷区	742-3715	742-4931	栄区	891-9200	893-7641
旭区	953-4811	953-6669	泉区	803-5191	803-7951
磯子区	761-5331	754-6109	瀬谷区	364-0561	391-4784

未来をつくる、神奈川県民のための

火災共済

もっと詳しく知りたい！

カンタン！2分

Webから資料請求！



広告

火災・落雷・盗難に伴う破壊など

手頃な掛金でそなえる保障！

築年数に関係なく、同じ加入基準額でご契約いただけます！

建物1,000万円の保障の場合 年間掛金

マンション等
耐火構造専用住宅

4,000円

木造・準耐火等
非耐火構造専用住宅

8,000円



一組合員の皆さまが火災等に遭った時、互いに助け合う制度です。*新規加入の際、出資金100円をお預かりいたします。広告内容は概要のため、詳細はお問合せください。

横浜市民共済生活協同組合

横浜市中区日本大通 58 日本大通ビル 8階



0120-073-203



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

2024年7月発行 横浜市資源循環局業務課